

## 質問回答

NO.	質問	回答
1	「3. 業務の内容（1）」について、現地視察先での施設入館料や現地で会場借用料は発生する予定でしょうか。	現地視察先での施設入館料については、現時点では想定しておりませんが、現地での会場借用料は発生する可能性があります。
2	「3. 業務の内容（1）」について、「対面での講義・討論等（半日程度）」及び「対面+オンライン（ハイブリット）での講義・討論等（半日程度）」の通訳の手配及び支払いは委託に含まれるでしょうか。また、含まれる場合、同時通訳でしょうか、逐次通訳でしょうか。	「3. 業務の内容（1）」について、「対面での講義・討論等（半日程度）」及び「対面+オンライン（ハイブリット）での講義・討論等（半日程度）」における使用言語は英語を想定しております。通訳の手配及び支払いは想定しておりません。
3	「3. 業務の内容（2）」について、想定する企画書のボリューム及びアウトプットイメージはどのようなものでしょうか（ページ数や形式、日本語版・英語版の作成など）	「3. 業務の内容（2）」について、想定する企画書のボリュームは、関係者向け説明資料として使用することを踏まえ、日本語版・英語版ともにWord形式で各10～15枚程度を概要版として、PowerPoint形式で1～2枚程度を想定しております。内容としては、目的・背景・位置づけ、日本から発信したい内容、体制案（役割整理）、および必要な対応事項・スケジュール案等を取りまとめていただく想定です。
4	「3. 業務の内容（3）」について、IUCNへの再委任ではIUCN担当者との契約締結に関する手続きは受注者が直接行うのでしょうか。また、訴訟が発生した際の準拠法及び裁判を行う国は、本業務の発注者の国である日本国と想定してよいでしょうか。	「3. 業務の内容（3）」について、IUCNへの再委任ではIUCN担当者との契約締結に関する手続きは、受注者が直接行います。訴訟が発生した際の準拠法及び裁判を行う国は、請負者とIUCNの間の協議により決定することを想定しております。
5	「3. 業務の内容（3）」について、国内事例の収集とレポート作成における国内事例は最低何件の事例を収集し、その内何件程度をレポートに掲載する想定でしょうか。また、活動実施者への直接のヒアリングは必要でしょうか。	「3. 業務の内容（3）」について、国内事例の収集とレポート作成において収集する国内事例は、10-20件程度を想定しております。そのうち2-4件程度をレポートに掲載する想定です。また、活動実施者への直接のヒアリングは想定しておりません。